

医療法人八重瀬会 同仁病院

ユニフォーム変更で業務改善



病床数 154 床 一般病床 100 床 療養病床 25 床
地域包括病床 25 床
職員数 174 名 看護師 109 名 看護補助者 65 名

《課題・背景》

- ◆各勤務帯で時間外勤務が目立つ
 - 勤務修了者に時間外の指示を出すことがあり残業となる
- ◆看護師と補助者のユニフォームが同じ
 - 補助者へ指示を出すことがあるため
 - * 補助者から不満の声あり
 - * 正しい情報が伝わらない(指示の再確認)

《目的・目標》

- ユニフォームを変更して
- 1 看護師への直接指示で時間ロス減少
 - 2 治療やケアの遅れをなくす
 - 3 職種に応じた業務を遂行
 - 4 負担や不安なく安心して業務を遂行することができる

《取組み内容》

1. 2013 年から 2022 年まで看護師全員で同じユニフォームを着用
 - 男性看護師のユニフォームが医師と同じ → 変更する
 - 看護師のユニフォームを勤務(日勤・夜勤)により色を変更
 - 男女同色にした → 白ズボン不評 → 紺色ズボンへ変更
2. ユニフォームを変更後の変化について、全職員への聞き取り調査を行う



《成果・効果》

《医師側》

- ・時間外の指示が出しやすくなった。

《看護師側》

- ・医師の指示を直接受けるので時間的ロスがなくなり、業務もスムーズになった

《看護補助者側》

- ・医師から指示を出されることはなく、安心して仕事ができる

《他職種側》

- ・無駄な対応がなくなり、患者情報の確認も容易で間違えることもない

ナースセンターから一言

◎医師からの指示を受け対応で残業に繋がる状況は、どの施設でもありますことですね。

◎看護師の残業に視点に置き、勤務別にユニフォーム色を変えたことで、残業の減少だけでなく、他職種への波及効果も得られた、素晴らしい取り組みだと思います。



安心して働き続けられる職場環境を整備することで
人の集まる病院を目指す